

研究成果 3,000 字程度 (別紙添付可)	1. 聞き取り調査の遂行状況 2020 年度は新型コロナウイルス感染拡大のため、聞き取り調査を計画通りに進めることが難しい状況となったものの、最終的に下記の名の方々に聞き取り調査を実施することができた。 ・ 金城正弘氏への聞き取り調査： 2020 年 12 月 12 日（土）14 時～17 時@沖大 2 号館 名誉教授控室（出席者：仲地・後藤・成定） ・ 真栄里泰山先生への聞き取り調査： 2021 年 2 月 20 日（土）15 時～17 時半@沖大本館 4 階会議室（出席者：仲地・後藤・島袋・名幸・前田・成定） 聞き取り調査後、国場自治会と沖大が連携する地域講座「こくば学」に関する構想資料 4 頁をご送付頂いた。 ・ 木村英紀先生への聞き取り調査： 2021 年 3 月 1 日（月）15 時～17 時半@沖大 2 号館 名誉教授控室（出席者：島袋・成定） 2. 史料収集 2020 年度は下記の史料を収集した。 ・ 沖縄大学、「沖縄大学存続に関する趣意書」、1972 年 7 月（沖大に寄付済）。 ・ 木脇洋（毎日新聞那覇支局記者）、「『文部省の琉球処分だ！』ドロ沼 沖縄私大“お取りつぶし”」、「『サンデー毎日』、1973 年 1 月 14 日（新春特大号）、144-145 頁。 ・ 狩俣真彦、「私の発言 沖縄大学は存続にかける」、「『エコノミスト』、1973 年 1 月 16 日、75 頁。 ・ 山門健一、「緊急アピール 沖縄大学の存続を訴える」、「『月刊 労働問題』、1973 年 2 月号、1973 年 2 月 1 日（発行）、80-81 頁。 ・ 象、「時評 沖縄大学を潰すな 存続決議の具体化急げ」、「『労働ニュース』、1973 年 2 月 3 日。 ・ 岩崎雄、「入学式は行われたけれど 前途多難な沖縄大学」、「『内外教育』、1973 年 4 月 27 日、第 2452 号、9-10 頁。 ・ 狩俣真彦、「沖縄大学処分再考」、「『世界』、1973 年 6 月、第 331 号、81-83 頁。 ・ 「沖縄大学」「泥沼化した嘉数女子学園の紛争」、「『沖縄年鑑』、沖縄タイムス社、1976 年、333-335 頁。 ・ （法学セミナー）編集部、「沖縄大学法経学部〈ルポ・法学部〉」、「『法学セミナー』、1977 年、vol. 21 no. 6、148-151 頁。 ・ 新崎盛暉、「'79 沖縄考 沖縄大学の改革の試み」、「『毎日新聞』（夕刊）、1979 年 2 月 21 日。 ・ 安良城盛昭、「学長挨拶」、「『沖縄大学同窓会だより』、創刊号、1979 年 6 月 23 日。 ・ 「沖縄大学移転問題についての総括と大学の職員・学生ならびに沖縄高校教職員に対する陳謝の教授会決議」他、「『沖縄大学広報』、1979 年 6 月 30 日、7-22 頁。 ・ 「沖大」、「『沖縄年鑑』、沖縄タイムス社、1980 年、305-306 頁。 ・ 新屋敷幸繁（沖縄大学前学長）、「私の戦後史」、沖縄タイムス編、「私の戦後史 第 1 集」、1980 年 1 月 31 日、159-187 頁。 ・ 「その他の大学（組合との間に入学金の分割制を）」、「『沖縄年鑑』、沖縄タイムス社、1981 年、222 頁。 ・ 佐久川政一、「巻頭言「法学科」小史」、「『沖縄大学法学会誌』、1987 年 3 月号、1-2 頁。
--	---

	・ 琉球新報、「火葬場問題など論議 那覇市議会個人質問 沖大の市立移管 市長「積極的に検討」」、1994 年 9 月 26 日。 ・ 琉球新報、「那覇市への移管案浮上 同窓会長が提起 市長も意欲示す」、1994 年 9 月 26 日（?）。 ・ 琉球新報、「南風原新川に第 2 キャンパス 沖縄大学 町議会も誘致決議 高次元文化施設ゾーンに 県農試跡地」、1995 年 3 月 29 日、20 面。
--	---